



令和4年  
8月22日発行  
第26号

# にしごころ

ログさんち♥子育てほっと情報

こんにちは!ログさんちです。  
アウトドアに心地よい秋がやってきます。  
家族で気軽にキャンプ体験をしてみませんか。  
編集員が身近な場所で楽しんできました。



## “ログさんち”あの日あの時



フラワー  
アレンジメント  
講座



親子体操教室



ひなたplus  
コンサート



エンジョイ☆  
イングリッシュ



## わたし流 子育て

### つながる子育て

龍あずさ (5児の母)

私の家族は、主人、中3の長男、中1の次男、小4の長女、年少の3男、もうすぐ2歳になる4男と私の7人です。

我が家の長男は、3歳の時に他の子どもたちと何か違うと相談し、親子療育に通い始め、4歳の時に発達障がいの診断を受けました。不安な中、療育は丁寧な子育てと教えていただき、いろいろなことに気付くことができ、私よりも先生から伝えてもらった方がスムーズに行くこともあったり、もどかしくなることもありましたが、時間をかけて成長する長男の「できた」に毎回たくさんの方と感動できることはとても幸せなことで、自分だけで子育てしなくてもいい、頼ってもいいことを教えられました。今、長男は特別心配することもなく、時には私を優しく励ましてくれる頼れる存在へと成長しました。からかわれやすかった長男を「お兄ちゃんをいじめるな」と次男が守ってくれ、兄弟も優しく育てられています。

長女が生まれ、子どもは3人と思っておりましたが、生み出すことができなかつた命を授かり、改めて主人と話をし4(5)

人目を妊娠。幼稚園のママ友から自宅出産の話を知り、家族で迎える出産をしたいと準備を始めました。

助産師さんとの一対一の妊婦健診で、両親や家族、自分の出生や育ち方、主人との出会いや関係性を振り返り、自分と向き合いながら迎えた出産。生まれてくる命の温かさ、エネルギーを家族と共に全身で感じ、子どもたちは自分の命、相手の命の尊さを感じる、より特別な経験になったと思います。

5(6)人目も自宅出産で迎えることができ、妊娠・出産・産後と家族、my助産師、ドゥーラの友人、仲間、産後ケア(行政支援)、地域の方とたくさんの方に助けられました。

にぎやかな毎日、元気に育つ子どもたちはとてもいとおしく、今が一番幸せと感じられ、これまでのたくさんのご縁に感謝する日々。我が家の子どもたちにも頼り頼られ、たくさんの人とつながる幸せを伝え続け、私はこれからもつながる子育てをしていきたいと思えます。





# Let's challenge! キャンプ体験



ママ編集員が体験してみました

## おうちでバーベキュー体験

我が家は庭で、七輪を使ってホットサンドやマシュマロなどを焼いて食べました。子どもが「自分でやりたい!」と積極的にお手伝いしてくれたり、自分で作ったものを満足気に食べていました。



ウインナーが上手にささらない...



もう少し焦げ目がついた方がいいのかな?



石と葉っぱで、お顔ができたよ



たのしい~ きもちいい~

## おにわで火おこし体験

「火打石」を使って火おこしにチャレンジしてみました。



①石の角と火打金を打ちこすり、火花を出します。これなかなかうまくいかない!



②着いた~! やっと火花が着火!  
メラメラと炎があがり子どもたちの目はキラキラ☆



③急いで小枝や枯葉を集めて火にくべ、火を大きくしていきま。あわてて乗せすぎて、消えそうになり焦りました。

## キャンプ体験で! こんないいことが



辛川編集員

火花が出るようになった後、着火させるのがとても難しかったです。子どもたちも持ち方やこすり方を変えたりといろいろ工夫しながら忍耐強く頑張っていました。30分ほど交代で挑戦し続け、着いた時にはみんな嬉しかったです!

## 丸山キャンプ場 行ってきました!

無料で利用できるキャンプ場です。ビジターセンターで受付をし、キャンプ場に車で狭い道を上って行きました。途中、テントサイトが道沿いにあり、一番上には広場・かまど・トイレも完備されていました。

かまどで簡単クッキング! 「カートンドック」☆  
材料:パン、チーズ、ウインナー、ケチャップ、アルミホイル、牛乳パック



①パンにチーズとウインナーをはさむ。



②パンをアルミホイルで2重にくるむ。そして牛乳パックに入れる。



③かまどの上で、牛乳パックに直接火をつける。



④牛乳パックがすべて燃え終わったら、できあがり!



おいしいそう~



上村編集員

失敗するのが苦手な息子... 最終「焦げないかなあ?」と心配していました。「やってみないとわからないからね」と親子でチャレンジ! 少し焦げましたが、美味しいカートンドックができました。「次はアルミホイルを3重にしてみたらいいかもね」と、失敗から見える世界がありました。

キャンプには、子どもたちの成長に必要な体験活動(自然体験、共同体験など)が多く取り入れられています。そして、上の6つの観点のような「生きる力」がはぐくまれると言われています。親子で、気軽にキャンプ体験をしてみませんか?

わくわくする (好奇心)

やってみる (挑戦力)

危ないと感じる (危機管理能力)

話し合う (コミュニケーション力)

自信がつく (達成感)

自然を感じる (五感の発達)

## 草枕キャンプ場 行ってきました!

天水にある「草枕山荘」に行きました。豊かな自然や温泉があるキャンプ場です。バーベキュー場に着くと、予約した時刻に合わせて、スタッフの方が火をつけてくださっていますので、手軽にバーベキューが楽しめました。また、トイレや遊具、自然豊かな広場もあります。施設内には、「草枕温泉」や「草枕山荘(ロッジ風宿泊施設)」があり、どなたでも利用できます!

バーベキュー場利用料金

大人 800円  
小学生 500円  
幼児 100円  
※食材持込みの料金です。



← ロッジ風宿泊施設



「バタがいたよ!」



広場でフリスビーやシャボン玉、草スキー、虫取りをのんびり満喫♪

バーベキューでお腹いっぱいになった子どもたち。すぐに広場へとかけ出し、遊具や持ってきたフリスビーやシャボン玉で遊びながら、体を思いっきり動かして自然を満喫していました。



田上編集員

バーベキューで出たごみも回収していただきます。



シリーズ

## 子育てママへのメッセージ

# 子育てには「エミール」が参考になります

元玉名町小学校長 松本学園理事 沼垣 堅基

学生時代に教育論のバイブルとも言えるルソーの「エミール」について、レポートの提出を求められたことがありました。読み進むうちに「なるほどそうか。こうすれば人が人として育っていくのか」、「教育とは育つことを手助けすることだ」ということに、強く共感したことを覚えています。

教職に就き教員生活を送る中で、自分自身が農家の長男として小さい時から農作業や海苔作業を手伝わされてきたことが、仕事の上でも日常生活の上でも大いに役立っていることに気がきました。体験を通して身に付いたものは忘れないうし、いろんな場面で生かされるものです。

指導法には大きく2つの方法があります。演繹法と帰納法です。演繹法はルールや法則に基づく物事に当てはめて結果を導き出すものですが、帰納法は複数の事実や事例から共通点を導き出し、一般論となる結論にたどり着くための方法です。私は指導法としては、断然帰納法がいいと考えています。ルソーの指導も帰納法です。ルソーは自然体験や社会体験を重視しています。多くの失敗を体験させ、よりよい解決法や答えを見つけ出すように仕向けていきました。

私も担任としてできるだけエミール的な指導を心掛けました。小学校の算数の授業においても、できるだけ子ども自

身が試行錯誤する中で答えを見つけ出すようにしました。

子どもは案外直感的に答えは出せるものです。答えは分かるけど、計算式は分からないということはよくあります。勘は当てずっぽうではなくて経験の総合力だと考えています。一つ一つのステップを自覚させることで、自分の解決した道筋が分かります。それを表記すれば計算式になります。答えは同じでもやり方は幾通りもあります。このようなやり方は時間がかかりますが、定着率は格段に高くなります。

退職後、小学5年生の孫と週1回「ジーちゃん塾」を始めました。物づくりや農作業の手伝いなどをすることにしました。鉱石ラジオやミニ水力発電機の作製、物置小屋の壁修理や田植え手伝いなどです。小学時代の2年間だけでしたが、将来、少しでも役に立つことがあれば幸いに思います。

この記事を書くことになったので、amazonで「エミール」の本を探したら、電子版のマンガがありました。500円でお釣りがきました。概要を知るにはよさそうです。興味を感じたら図書館に行ってみてください。



息子に、「大きくなったら何になりたい?」と聞くと、「僕が大きくなったら猫になって、ママに優しくする〜!」と、思いもよらない答えが。思わず微笑んでしまいました。  
(はるとママ)

このコーナーでは、皆さんの「ほっこり・にっこり」エピソードを募集しています。ログさんちの投書箱に、エピソードを書いて入れてください。



**編集後記** ホームセンターやショッピングモールへ行くとキャンプ用品がずらりと並び、最近のキャンプブームを感じます。今回は、いろいろなグッズを揃えなくても自宅の庭や近くのキャンプ場でぶち体験はできないかと、にじのご編集員がトライしてみました。自然の中では親子の会話がぐんぐん家族でわくわくする楽しい時間を十分過ごせました。ログさんちも恵まれた豊かな自然の中で、「自然とふれあう子育て」をテーマにさまざまな体験活動をしています。「ぶちキャンプ体験」をしに、どうぞ遊びに来てくださいね。

【にじのご編集員】★上村亜矢子 ★辛川千都子 ★林真理子 ★田上聡子  
★責任者 塚本明子 (センター長)



「ログさんち」のホームページに、「ログさんち便り」や楽しい遊びの様子を載せています。どうぞご覧ください。

ログさんち

検索

### 発行元

玉名市地域子育て支援センター  
**森のひろば ログさんち**  
熊本県玉名市大倉 1503-1

電話 FAX **0968-74-6931**

■開所時間 9:30~14:30  
■子育て相談電話 9:30~16:00

社会福祉法人 **せるふねっと21**